

名古屋大学≪宇宙地球環境研究所≫公募要領
(ISEE 人事公募 2024 年度第 2 号)

1	募 集 件 名	教授又は准教授の公募（女性限定）
2	所 属	宇宙地球環境研究所附属国際連携研究センター（本務）及び融合研究戦略室（兼務）
3	募 集 内 容	<p>[宇宙地球環境研究所について]</p> <p>名古屋大学宇宙地球環境研究所（ISEE）*¹ は、地球・太陽・宇宙を一つのシステムとして捉え、そこに生起する複雑な現象のメカニズムと相互作用の解明を通して、地球環境問題の解決と宇宙に広がる人類社会の発展に貢献することをミッションとしています。また、宇宙科学と地球科学を結びつける唯一の全国共同利用・共同研究拠点*² としての役割を持ち、様々な共同研究を国内外の研究者と共に推進しています。ISEE ではこのミッションの実現のため、7つの研究部からなる基盤研究部門と3つの附属センター及び融合研究戦略室を組織し、関連するコミュニティと協力して多様な研究を進めています。ISEE の附属国際連携研究センター（CICR）*³ は、ISEE が所掌する宇宙・太陽・地球システムに生起する多様な現象のメカニズムや相互関係の解明のために、国内及び国外の研究者と共同・協力して、多彩な国際的な共同研究を推進しています。具体的には、国際共同研究プログラムの立案・推進、地上拠点・ネットワーク観測の推進、国際的な枠組みによる人工衛星計画への参加、国際研究集会・ワークショップの主催、外国人研究者の招聘、海外共同研究機関への研究者・大学院生の派遣、トレーニングコースなどを通じた発展途上国の研究者の能力開発等を行っており、これらを通して、ISEE の国際共同利用・共同研究を推進し、当該分野の研究発展に貢献しています。また、融合研究戦略室（ODIRS）*⁴ では、宇宙科学と地球科学を繋ぐ架け橋として、学際的かつ戦略的な視点から新たな展開を探索しています。</p> <p>[職務内容（業務内容、担当科目等）]</p> <p>（雇入れ直後）</p> <p>上記の機能をさらに発展させ、ISEE を国際的な共同利用・共同研究拠点にしていくために、新たに ISEE の CICR/ODIRS において、国際的なリーダーシップをとって、以下の事業を推進できる方を募集します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ISEE が主催する国際共同研究、国際ワークショップ、外国人招へい共同研究、大学院生・若手研究者の派遣・招聘、国際スクールの推進 ・ 宇宙地球環境に関連した教育（講義、研究指導） ・ 地上ネットワーク観測、衛星観測、モデリングなど、宇宙地球環境に関する先進的な国際共同研究開発と、世界トップレベルの研究成果の創出 ・ ISEE の所属教員として、研究所及び全学の管理運営に貢献 <p>このために、今回は特に、非日本語環境で行った教育・研究経験をお持ちの方、非日本語環境で教育を受けてきた方からのご応募を期待しております。また、ISEE は理学研究科、工学研究科、環境学研究科からの学生を受け入れており、英語による講義や指導を通じて、教育の国際化にも貢献できる人材を募集します。</p> <p>（変更の範囲）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 東海国立大学機構が指定する業務

		<p>[勤務地] (雇入れ直後) 愛知県名古屋市千種区 (変更の範囲) 東海国立大学機構が指定する就業場所</p> <p>[募集人員] 教授又は准教授・1名</p> <p>[着任時期] 2025年4月1日以降できるだけ早い時期</p>	
4	募集研究分野	大分類	自然科学一般
		小分類	宇宙地球環境科学
5	勤務形態	<p>常勤 契約期間：期間の定めなし ただし、年齢が満65歳に達する日を含む年度末までを任期とする。</p>	
6	応募資格	<p>1) 女性に限る（「男女雇用機会均等法」第8条(女性労働者に係る措置に関する特例)の規定により、女性教員の割合が相当程度少ない現状を積極的に改善するための措置として、女性に限定した公募を実施するものです） 2) 博士の学位を有すること 3) 応募者の専門性が公募する研究領域と整合すること 4) 母語に近い英語能力を有していること。</p>	
7	待遇	<p>[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程において定める年俸制とする。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm ・専門業務型裁量労働制により、1日7時間45分働いたものとみなされます。 	
8	応募期限	2024年12月27日（金）12：00 JST 必着	
9	提出書類・提出方法	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <p>以下の書類をすべて一つのPDFファイルとし、電子メールに添付して、 件名：Application for ISEE job opportunity No.2 FY2024 を付し、 名古屋大学研究所事務部総務課人事係 アドレス：inst-recruit(at)t.mail.nagoya-u.ac.jp まで送付すること。（(at)を@に置き換えてください）</p> <p>（送付後3営業日以内に受領確認メールが返信されます。それまでに受領確認メールを受け取らなかった場合は、「10. 問い合わせ先の(1)」まで連絡してください。 なお、応募書類は原則返却しません。</p> <p>(1) 履歴書 (2) これまでの研究内容（A4もしくはレターサイズ2枚以内で記載。） (3) 業績リスト（a.主著査読論文、b.共著査読論文、c.出版書籍、d.査読なし論文、e.招待講演、f.その他、を区別して記載すること。DOIが登録されているものは、DOIを付記すること。） (4) 主要論文リスト（主要論文5編までのリストとコピー。各論文の引用数を付記すること。） (5) これまでに獲得した外部資金のリスト（研究代表者のものとそれ以外を区別して記載すること。）</p>	

		<p>(6) 非日本語環境で受けた教育、非日本語環境で行った教育・研究経験 (A4 もしくはレターサイズで1枚以内)</p> <p>(7) 今後の研究計画と着任後の抱負 (A4 もしくはレターサイズで4枚以内。共同利用・共同研究活動及び教育に対する抱負についても記載すること。)</p> <p>(8) 着任可能時期</p> <p>(9) 本人について意見を述べられる方、3名 (複数の国・地域の方を含めること) の氏名、所属、電子メールアドレス</p> <p>(10) 類型該当性の自己申告書 (様式1) (11. その他(3)を参照)</p> <p>[選考方法]</p> <p>書類審査により選考し、必要に応じて面接を行います。</p>
10	問 合 せ 先	<p>(1) 提出書類について</p> <p>〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学研究所総務課人事係 TEL: 052-747-6305 FAX: 052-747-6313 電子メール: ken-jin(at)t.mail.nagoya-u.ac.jp ((at)を@に置き換えてください)</p> <p>(2) 研究・教育・業務に関する内容等について</p> <p>〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学宇宙地球環境研究所 塩川和夫 TEL: 052-747-6419 FAX: 052-747-6323 電子メール: shiokawa(at)nagoya-u.jp ((at)を@に置き換えてください)</p>
11	そ の 他	<p>1) 名古屋大学での管理運営業務は主に日本語で行われます。本公募で採用される研究者は、一部の日本語の名古屋大学の管理運営業務は必須とはされない可能性があります。本公募で採用された研究者が日本語の管理運営業務を実施される場合は、できる限りの範囲で支援します。</p> <p>2) 上記の公募に関連して提出された全ての個人情報については、選考の目的に限り使用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報については責任を持って破棄いたします。</p> <p>3) 本研究所では、男女共同参画推進に積極的に取り組んでいます。名古屋大学の取り組みについては、以下の URL をご覧ください。 http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/</p> <p>4) 2021年11月「外国為替及び外国貿易法」(外為法)に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、大学・研究機関における教職員への機微技術の提供の一部が外為法の管理対象となりました。これに伴い、本公募に応募の際、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となります。以下から自己申告書式をダウンロード・記入し、他の応募書類とともにご提出ください。 https://nuss.nagoya-u.ac.jp/s/SngAFPBWp52NCyB また、採用時には「誓約書」の提出が必要となります。</p>

(*1) 宇宙地球環境研究所については以下をご参照ください。

<https://www.isee.nagoya-u.ac.jp/>

(*2) 共同利用・共同研究拠点については以下をご参照ください。

https://www.mext.go.jp/a_menu/kyoten/

(*3) 国際連携研究センターについては以下をご参照ください。

<https://cicr.isee.nagoya-u.ac.jp/index.html>

(*4) 融合研究戦略室については以下をご参照ください。

<https://odirs.isee.nagoya-u.ac.jp/>